独自性で人気の8旅館

企画特集

特集

宿の個性で客を呼び込む

茨城県・五浦温泉

五浦観光ホテル

浴場

本・別館が新しく

岡倉天心が日本美術院を移した茨城県の五浦海岸。日本有数の景勝地として有名で、天心のまな弟子、横山大観が好んで描いた松と日の出と月のモデルとなった場所だ。

その五浦海岸に建つ五浦観光ホテルは、「和風の宿本館」と200㍍離れた「別館大観荘」から成るが昨年、別館大観荘の「大観の湯」と和風の宿本館が、リニューアルオープンした。

源泉の温度は本館が約77度、別館が71度と高温。いずれもナトリウム・カルシウム・塩化物泉で、神経痛、慢性消化器病、疲労回復、筋肉痛、冷え性、健康増進、五十肩、病後回復期に効能がある。

本館には昨年リニューアルオープンした「五浦の湯」がある。テーマは、「滝の流れる庭園露天風呂」。別館大観の湯と同様、源泉掛け流しで提供する。別館大観の湯は、雄大な太平洋を眼下に掛け流しの天然温泉に浸れるとあってとても好評だ。

本館、別館の宿泊者とも、どちらの風呂も楽しめる。湯上がり処やテラス、エステコーナーの充実も特徴。

別館の特別室は、横山大観の旧別荘（アトリエ）だったもので、専用の露天風呂もある。

料理は、海の幸に定評がある。特に、冬のあんこう鍋（10月から3月まで）はぜひ賞味したい絶品だ。冬の恒例、「あんこう吊し切りショー」は、11月1日から3月末まで行われる。

別館大観荘の「大観の湯」

兵庫県・洲本温泉

ザ・サンプラザ

施設

全室オーシャンビュー

淡路インターナショナルホテルザ・サンプラザ（樫本文昭社長）は、兵庫県淡路島洲本市にある、全客室がオーシャンビューのホテル。

09年12月に、客室を全面リニューアル。3階から5階は和室を基調とした客室で、落ち着きのあるスタンダード和室から、ファミリー仕様や女性デザイナーの設計など各階ごとにコンセプトが異なり、客室デザインもバラエティに富んでいる。

6階特別フロア「波の音」は、和モダンを基調とした部屋や亜細亜モダン、新和洋、新和風、新モダンの5タイプの部屋を用意。趣の異なる部屋からオーシャンビューの空間を過ごせる。

最上階の7階は、「ひとつ上のぜいたく、エグゼクティブルーム」をコンセプトにした和洋室が8室。漆黒に塗られた梁が大正ロマンを思わせシックな和室に広めのセミダブルベッドを配置。また、1室限定で間取り41平米の準特別室も用意。

温泉大浴場は、露天風呂、サウナ、気泡湯、打たせ湯などがそろい洲本温泉「潮騒の湯」が楽しめる。貸し切り風呂はひのきを使用した浴槽。海を見ながら、潮騒に耳を澄ませて湯浴みを楽しめる。

また、今年6月にレストランが「メインダイニング遊楽」としてリニューアルオープン。天井高を活かし木のぬくもりが感じられるゆったりとした空間だ。

ゆったりと過ごせる準特別室

広島県・鞆の浦温泉

鷗風亭

浴場

絶景見渡す露天オープン

広島県鞆の浦の「鷗風亭」（村上正高社長）は、広島県福山市の国の名勝、国立公園の鞆の浦にある「270度のランドスケープ」が自慢の和風リゾートホテル。オーシャンビューの客室からは瀬戸内海らしい波穏やかな鞆の浦が見渡せる。

昨年7月には、絶景が見渡せる屋上露天風呂「星の湯」「波の湯」と、貸切風呂「燦々（さんさん）」「滔々（とうとう）」がオープン。海と空を近くに感じるぜいたくな空間だ。

また、宿泊客室最上階の8階フロア「仙酔望」としてリニューアルしている。

「星の湯」「波の湯」は プレミアムプラン（個人客用プラン）の宿泊者限定で利用できる。貸切風呂「燦々」「滔々」は、45分間1万500円で利用できる。どの浴場からも瀬戸内海を一望できる。湯船につかると、「まるで目前の瀬戸内海にお湯がこぼれていくような感覚」が楽しめるように設計。東向きの眺望で、海に昇る日の出、夜には澄み切った星空を眺めながらゆったりと湯浴みができる。

プレミアムフロア「仙酔望」は、最上階の絶景が広がるオーシャンビュー。落ち着いた和室で全7室。液晶テレビやブルーレイプレイヤー、高音質ホームシアターサウンドシステムを導入し、部屋で迫力ある映画や音楽が楽しめる。加湿空気清浄機やUCCコーヒーセット、プレミアムフロア専用浴衣や足袋、女性限定の専用巾着袋など備品も充実させた。

屋上露天風呂「波の湯」

兵庫県・宝塚温泉

ホテル若水

プラン

都会の女性客を意識

兵庫県宝塚市は、2014年、宝塚歌劇100周年、市制60周年、手塚治虫記念館開館20年とトリプル周年を迎え、観光にも力を入れている。ホテル若水（小早川優社長）は、宝塚観光の中心となる武庫川沿いに立ち、近くには、宝塚大劇場や手塚治虫記念館がある。

京都、大阪、神戸への各方面への観光のアクセスも良い。

立地の良さから都会の女性客を意識した、レイトチェックインや料理のチョイスプラン、昼の女子会プランなどユニークなプランがあり好評だ。

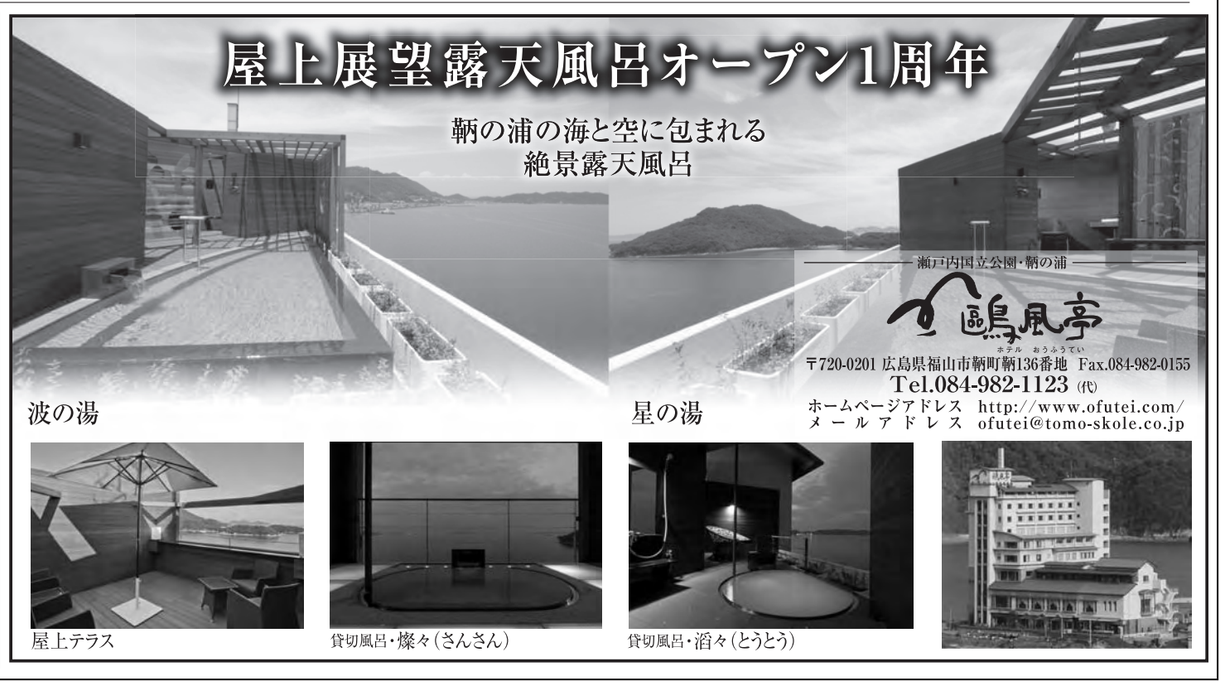
最上階には四季の風情あふれる男女露天風呂があり、開湯700余年の天然温泉宝塚温泉が楽しめる。宝塚温泉の泉質は、ナトリウム塩化物泉。婦人露天風呂では毎週月、土曜日に宝塚温泉のバラ風呂が楽しめる。女性用パウダールームのドレッサーは、一つひとつ区切られていて、ゆったりと支度を整えられる。

貸切風呂「檜香の湯」も家族連れなどゆったりと過ごしたい宿泊客に人気。料金を追加すれば、バラ風呂にもでき、特別な記念日などの演出に人気のサービスとなっている。

料理は、四季折々の旬の素材を使った会席料理。特に、神戸牛を使用した料理が人気だ。

客室は、標準客室、スイートルーム、次の間付き和室、バリアフリー洋室、マッサージチェア付き和室、特別室、露天風呂付き客室がある。

窓から武庫川と歌劇場が眺められる



当館では、これが好評

繁盛旅館・ホテルはほかにない売り物を持っている。ブームや安売りでにぎわうところもあるが、それは一時の隆盛にしかすぎない。個性とこだわりがあるからこそ、長く繁盛旅館・ホテルでいられるのだろう。企画特集「当館では、これが好評」では、独自の売り物を誇る人気の旅館・ホテル8軒を紹介する。

特集

施設、料理、サービス、温泉

島根県・玉造温泉　佳翠苑 皆美

施設

レストランが新しく

島根県玉造温泉にある佳翠苑皆美(皆美佳邦社長)は玉湯川のほとりに建つ、日本の粋を凝らした数奇屋風のしつらえの老舗旅館。歴史が育んだおもてなしと多彩な湯めぐりで、ゆったりとした時間が満喫できる。

1階の中庭にある「うるわしガーデン」を中心に、大浴場や湯上がり処、サロンなど八つの施設が並ぶ。うるわしガーデンは、手湯と足湯を楽しむ憩いの湯庭。手湯には、季節の花が浮かび、女性客に好評だ。

大浴場には、展望露天風呂やひのき風呂、岩風呂など趣の異なる四つの浴槽を用意。9階にある、展望露天風呂「天遊の湯」からは、温泉街が一望でき、開放感にあふれている。

施設もリニューアルされている。昨年7月には、レストラン「旬の宿りダイニング穀厨（こくり）」と庭園ラウンジ「茶蔵楽（さくら）」がオープン。

「旬の宿りダイニング穀厨」は、日本海や宍道湖でとれた新鮮な食材を扱う活気のあるオープンキッチン。料理を出来立ての最適なタイミングで提供する。

庭園ラウンジ「茶蔵楽」は、美しい庭園を眺めながら旅の疲れを癒やせる空間。庭園は、米国の日本庭園専門誌で9位に選ばれた同館の自慢。こだわり抜いた地元のお茶でおもてなしを行っている。

また客室も、西の館飛天の7階と8階にある「天ゆら」フロアの客室7室と東の館瑞光の客室36室を全室リニューアルした。

「旬の宿りダイニング穀厨」センターキッチン

三重県・鳥羽温泉郷　戸田家

浴場

「温泉村」で湯浴み

三重県鳥羽市の戸田家(寺田順三郎社長)は、鳥羽湾の波打ち際に建つ絶景の宿。天保元年(1830)に開業した割烹料亭「戸田家」が前身で、180年の歴史を刻む。

戸田家の自慢は、思う存分湯浴みを満喫できる「戸田家温泉村」。

風流野天風呂「湯亭」は24時間入浴が可能。「湯亭」の男湯「緑の賀」と女湯「花の賀」ともに、自然の緑を生かした、野趣あふれる造りとなっている。

無料の貸切風呂「たぬき風呂」「しゃこ貝風呂」「釜風呂」「瓶風呂」「浮世風呂」の個性豊かな五つの風呂は、家族連れに喜ばれている。

また、嬉春亭と南館それぞれに男女一つずつ大浴場を備える。ほかにも、風水パワーを取り入れた貸切風水家族風呂を用意。バリアフリー設計の「風水家族風呂」と5千個以上の貝殻を敷き詰めた「風水貝殻家族風呂」の2種類がある。

料理は、和風のローテーブルと椅子を配した和ダイニングでの「御客前料理」が人気。伊勢志摩の旬の食材を目の前で調理。約50種類の海の幸や郷土料理が食べ放題で楽しめる。

建物は南館、嬉春亭の2棟に分かれ、調度品に気を配った落ち着いた空間で寛ぐことができる。08年には、南館「魚魚夢」の客室を和室、洋室、和洋室と以前に比べ、バリエーション豊かに、同時にロビーフロアもリニューアルした。

「湯亭」の女湯「花の賀」

三重県・磯部わたかの温泉　福寿荘

浴場

療養泉に認められる名湯

福寿荘(木村圭仁朗社長)は、三重県志摩市の的矢湾に浮かぶ渡鹿野島にある、料理と温泉が自慢の温泉旅館。今年は20年に一度の大祭である伊勢神宮の式年遷宮とあって、伊勢志摩や同旅館にも注目が集まっている。

伊勢志摩のブランド食材は全国的にも知名度が高い。同館では「旬紀行」と銘打って、志摩の新鮮な旬の素材を一番おいしい時期に提供している。夏は天然のあわび。これからの秋冬シーズンは、的矢かき、安乗ふぐに加えて、伊勢志摩の味覚を代表する伊勢海老が楽しめるなど食のベストシーズンを迎える。

自家源泉「風待ちの湯」は、療養泉にも認められているほど良質な泉質を誇る。源泉名の「風待ちの湯」は、渡鹿野島が江戸時代に熊野灘を往来する舟の「風待ち港」として栄えたことに由来。

庭園風呂は「風待ちの港」と名付けている。「風待ちの港」は、趣向を凝らした庭園のなかに、露天風呂や内湯、ひのきのサウナなどがあり、伊勢志摩最大級の風呂。貸し切り風呂は2種類。花をかたどった石の風呂「花」と、木の香りが漂うひのきの風呂「海」がある。

また隣接する姉妹館「はいふう」は、全室オーシャンビューで露天風呂付きのアジアンな宿として人気。11年8月にオープンした姉妹館「海辺のホテルはなは」は、「美・智・健」をコンセプトに温泉とシーカヤックなどのアクティビティで美容や健康志向のニーズに応えるホテルとなっている。

「風待ちの港」庭園露天風呂

岐阜県・下呂温泉　川上屋 花水亭

施設

日本の風情、情緒を大切に

岐阜県下呂温泉にある川上屋花水亭(川上裕惟社長)は、温泉街から少し離れた落ち着いた雰囲気の数寄屋造りの宿。

下呂温泉は、一羽の傷ついた白鷺が川辺に舞い降り湯のありかを告げたという伝説が残っている。千年の時を経て湧き出る名泉は、日本三名泉の一つだ。泉質は、アルカリ性単純温泉。

同館の露天風呂「河原の湯」は、季節ごとに彩りを変える山々の稜線を借景に温泉が楽しめる。10月末から11月中旬は真っ赤に色づいた紅葉を愛でながらの湯浴みが楽しめる。

貸し切り風呂「飛之湯泉」は、木の香りが漂う総ひのきの浴槽。趣のある東屋も備えた和の情緒があふれる空間。友人や家族でゆっくりと満喫できる。

大浴場は源泉かけ流しで、名湯を堪能できる。

全16室の客室は全て純和風の客室。日本の風情、情緒を大切にした空間で静かな時間を過ごすことができる。

スイートタイプ「菊」「桃」の客室には、石の浴槽の露天風呂とひのきの内風呂が付いている。露天風呂は飛騨川に面し、川のせせらぎを聞きながら入浴できる。

セミスイートタイプ「菖蒲」「海棠」の客室は、掘りごたつ付き。掘りごたつに入りながら、窓から見える下呂の四季のうつろいを味わうことができる。

外観